

## 「日本経済再生に向けた緊急経済対策」進捗管理シート(経済産業省)

対策の柱立て(大区分)	Ⅱ. 成長による富の創出	担当部局	製造産業局
対策の柱立て(中区分)	1. 民間投資の喚起による成長力強化		
対策の柱立て(小区分①)	(2) 研究開発、イノベーション推進	担当課	宇宙産業室
対策の柱立て(小区分②)	①研究開発プロジェクトの推進		
対策における施策の名称	地球観測衛星網の研究開発等		
(事業名)	小型地球観測衛星網の研究開発	新規/既存	■新規 □既存
平成24年度補正予算額	88.5億円	一般会計/特別会計 (特会の場合には名称も記載)	一般会計
事業の内容 (予算については、 予算の使途及び 予算を交付等する対象者 を明記)	超高分解能合成開口レーダの小型化技術の研究開発(ASNARO2)については、民間企業等への補助事業として実施し、その経費は、当該衛星システムの開発に要する人件費及び、製造等に要する事業費から構成される。 小型衛星群等によるリアルタイム地球観測網システムの研究開発については、民間企業等への委託事業として実施し、その経費は、当該システムの開発に要する人件費及び、製造等に要する事業費から構成される。		
実施方法	□直接実施 ■委託・請負 ■補助金 □負担金 □交付金 □貸付金 □その他( )		
アウトプット指標(進捗指標)	(アウトプット指標による目標) ○25年3月時点で契約額が予算総額の100%(2件) ○総事業費:93.6億円 ○下記2件の研究を実施 ・超高分解能合成開口レーダの小型化技術の研究開発(補助) ・小型衛星群等によるリアルタイム地球観測網システムの研究開発(委託)		
アウトカム指標(効果指標)	(アウトカム指標による目標) コスト競争力を有する小型衛星の製造技術の確立、現在ベトナム、タイを始め新興国市場で調達が予定されている小型衛星市場においてシェアを獲得するための技術的課題を抽出する。 → 指標:事業の進捗状況(目標:平成25年6月末までに抽出された技術的課題(10件(進行波管増幅器、合成開口レーダアンテナ等))		
事業の進捗状況 予算の執行状況 (進捗実績、 今後のスケジュール)	<p>超高分解能合成開口レーダの小型化技術の研究開発(補助)</p> <p>小型衛星群等によるリアルタイム地球観測網システムの研究開発(委託)</p>		
執行早期化のために講じている工夫			
事業に関するURL (事業実施場所、補助先等)			